

国際交通セキュリティ大臣会合
2006年1月12日、13日 東京

交通とインフルエンザに関する大臣声明(仮訳)

我々は、鳥インフルエンザ及びそれから変異した、人から人へ感染しうる新種のインフルエンザの発生可能性に関する国際社会の懸念を共有する。

我々は、各国政府や関係国際機関によって既にとられている広範な対策に留意しつつ、そのような疾病による交通への障害を最小限に抑えるよう努める。

2006年1月13日

以下の国の交通セキュリティに責任を有する大臣、

オーストラリア、
カナダ、
中華人民共和国、
フランス共和国、
ドイツ連邦共和国、
インドネシア共和国、
イタリア共和国、
日本、
マレーシア、
大韓民国、
ロシア連邦、
シンガポール共和国、
グレートブリテン及び北アイルランド連合王国、
アメリカ合衆国